

平成24年度 港北区区民意識調査 調査項目

■あなたご自身についてお伺いします。

問1 あなたがお住まいの地域をお選びください。(○は1つ)

- 1 大曽根、大曽根台
- 2 菊名4丁目～7丁目、篠原北、新横浜、錦が丘、大豆戸町
- 3 菊名1丁目～3丁目、篠原台町、篠原西町、篠原東、仲手原、富士塚、篠原町
- 4 岸根町、小机町、鳥山町
- 5 樽町
- 6 大倉山
- 7 師岡町
- 8 新吉田町、新吉田東
- 9 高田町、高田東、高田西
- 10 綱島上町、綱島台、綱島東、綱島西
- 11 新羽町、北新横浜
- 12 下田町、日吉、日吉本町、箕輪町

問2 あなたのご家庭(同居)の構成をお選びください。(○は1つ)

- 1 ひとり暮らし
- 2 夫婦のみ
- 3 親と子(2世代)
- 4 親と子と孫(3世代)
- 5 その他(具体的に)

問3 あなた本人も含めて、あなたのご家庭(同居)に次の方がいらっしゃいますか。(それぞれ○1つ)

- | | | | |
|--------------------------------|-------|---|---|
| 1 いる | 2 いない | | |
| (ア) 未就学児(保育園・幼稚園に通っている場合を除く) | | 1 | 2 |
| (イ) 保育園児 | | 1 | 2 |
| (ウ) 幼稚園児 | | 1 | 2 |
| (エ) 小学生・中学生 | | 1 | 2 |
| (オ) 義務教育を修了した未成年 | | 1 | 2 |
| (カ) 要介護状態など支援を必要とする方(64歳以下の成人) | | 1 | 2 |
| (キ) 要介護状態など支援を必要とする方(65歳以上) | | 1 | 2 |
| (ク) (キ)以外の方で、65歳以上の高齢者 | | 1 | 2 |

問4 あなたの現在の就労状況について該当するものをお選びください。(○は1つ)

- 1 自営業
- 2 会社員・公務員・団体職員(正規)
- 3 会社員・公務員・団体職員(契約・嘱託・派遣)
- 4 パート・アルバイト
- 5 学生
- 6 就労していない
- 7 その他(具体的に)

問4で「1 自営業」～「5 学生」と答えた方にお聞きします。

問5 あなたの主な通勤・通学場所はどこですか。(○はひとつ)

- 1 港北区内
- 2 横浜市内(港北区以外)
- 3 川崎市
- 4 神奈川県内(横浜市、川崎市以外)
- 5 東京都23区内
- 6 東京都内(23区外)
- 7 その他(具体的に)

問6 あなたが普段最もよくお使いになる駅をお選びください。(○は1つ)

- 1 日吉駅
- 2 綱島駅
- 3 大倉山駅
- 4 菊名駅
- 5 妙蓮寺駅
- 6 白楽駅
- 7 新羽駅
- 8 北新横浜駅
- 9 新横浜駅
- 10 岸根公園駅
- 11 日吉本町駅
- 12 高田駅
- 13 東山田駅
- 14 小机駅
- 15 その他(具体的に)

問7 あなたのお住まいの形態をお選びください。(○は1つ)

- 1 持ち家(一戸建て)
- 2 持ち家(マンションなどの共同住宅)
- 3 賃貸住宅(一戸建て)
- 4 賃貸住宅(マンションなどの共同住宅)
- 5 社宅・公務員住宅・寮
- 6 その他(具体的に)

問8 あなたは港北区内に何年くらいお住まいですか。(○は1つ)

- 1 0～2年未満
- 2 2年以上～5年未満
- 3 5年以上～10年未満
- 4 10年以上～20年未満
- 5 20年以上～30年未満
- 6 30年以上～40年未満
- 7 40年以上

問9 あなたはこれからもずっと港北区内に住み続けようと思っていますか。(○は1つ)

- 1 住み続ける
- 2 たぶん住み続ける
- 3 移転する
- 4 たぶん移転する
- 5 わからない

問10 問9で「1 住み続ける」「2 たぶん住み続ける」とお答えの方にお聞きします。
港北区内に住み続けようと思う理由についてお選びください。(○はいくつでも)

- 1 住んでいる場所に愛着を感じているから
- 2 地域の人間関係が良いから
- 3 治安がよいから
- 4 緑や自然が多いから
- 5 街並みなどの景観が良いから
- 6 子育てや教育環境が良いから
- 7 交通が便利だから
- 8 買物に便利だから
- 9 公共施設が充実しているから
- 10 病院が近くにあるから
- 11 その他(具体的に)

■区政についてお伺いします。

- 問11 港北区役所では、各種証明書発行などの窓口サービスの他に、地域のニーズに沿った独自の取組を行っています。
区役所の窓口サービス以外の次の業務について、今後、より充実させてほしいと思う業務をお選びください。(○は3つまで)
また、選択した業務について、充実させてほしい具体的内容がありましたら、ご記入ください。(自由記入)

	選択した場合記入
1 区役所からの広報などの情報提供	具体的内容
2 道路や公園の管理	具体的内容
3 高齢者の見守り支援などの高齢者福祉	具体的内容
4 障害者の生活支援などの障害者福祉	具体的内容
5 子育て不安の軽減などの子育て支援	具体的内容
6 病気の予防や食の安全などの健康づくり、衛生管理	具体的内容
7 町内会・自治会などの地域活動支援	具体的内容
8 生涯学習などの区民の活動支援	具体的内容
9 災害に強いまちづくり	具体的内容
10 区内各所でのイベント開催などの魅力づくり	具体的内容
11 その他(具体的に)	具体的内容

- 問12 あなたは区役所の情報を主に何から得ていますか(○は3つまで)
- 1 広報よこはま
 - 2 区役所が発行するチラシ、リーフレットなど
 - 3 港北区役所ホームページ (<http://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/>)
 - 4 港北区ツイッター (http://twitter.com/yokohama_kohoku)
 - 5 メールマガジン(例:防犯メール、子育て支援情報メールなど)
 - 6 タウン情報誌
 - 7 ケーブルテレビ
 - 8 知り合い・家族からの情報
 - 9 その他(具体的に)

- 問13 区役所からの広報で知りたい内容は何ですか(○は3つまで)
- 1 福祉
 - 2 健康・衛生
 - 3 子育て・教育
 - 4 防災
 - 5 防犯
 - 6 自然・環境
 - 7 商店街・歴史・観光
 - 8 文化・芸能
 - 9 施設情報
 - 10 イベント情報
 - 11 地域活動・ボランティア情報
 - 12 その他(具体的に)

■地域での関わりについてお伺いします。

- 問14 あなたは自治会・町内会に加入していますか
- 1 はい
 - 2 いいえ

- 問15 問14で「2 いいえ」とお答えの方にお聞きします。
それはどのような理由からですか(○は3つまで)
- 1 町内会の活動がよく分からないから
 - 2 魅力ある活動をしていないから
 - 3 必要とされる情報が得られないから
 - 4 会費が高いから
 - 5 加入して活動する時間がないから
 - 6 加入する必要性を感じないから
 - 7 近所づきあいがわずらわしいから
 - 8 役員になるのが重荷だから
 - 9 マンション管理組合など別の組織に加入しているから
 - 10 加入方法がよく分からないから
 - 11 その他(具体的に)

- 問16 あなたが参加したことがある、地域の皆さんと行う活動・ボランティア活動をお選びください。(過去3年以内)(○はいくつでも)
- 1 防犯パトロールや交通安全運動などの防犯・安全に関する活動
 - 2 地域の防災訓練の参加や災害ボランティアなどの防災・災害救援に関する活動
 - 3 道路や公園の清掃などのまちの美化活動
 - 4 植樹や花壇設置などの緑化・環境整備活動
 - 5 資源回収やリサイクル活動
 - 6 高齢者や障害者や子育ての手助けなどの福祉に関する活動
 - 7 スポーツ活動
 - 8 文化・芸術活動
 - 9 特にない
 - 10 その他(具体的に)

- 問17 あなたが今後参加してみたいと思う、地域の皆さんと行う活動・ボランティア活動をお選びください。
- 1 防犯パトロールや交通安全運動などの防犯・安全に関する活動
 - 2 地域の防災訓練の参加や災害ボランティアなどの防災・災害救援に関する活動
 - 3 道路や公園の清掃などのまちの美化活動
 - 4 植樹や花壇設置などの緑化・環境整備活動
 - 5 資源回収やリサイクル活動
 - 6 高齢者や障害者や子育ての手助けなどの福祉に関する活動
 - 7 スポーツ活動
 - 8 文化・芸術活動
 - 9 特にない
 - 10 その他(具体的に)

- 問18 あなたは近所の人に対し、あいさつなどで声をかけることがありますか。 (○は1つ)
- 1 よく声をかける
 - 2 たまに声をかける
 - 3 あまり声をかけない
 - 4 まったく声をかけない

- 問19 あなたは身のまわりのことで、ちょっと困ったことがあった場合、家族・親戚以外に近所に相談できる人がいますか。(○は1つ)
- 1 いる
 - 2 どちらかといえばいる
 - 3 どちらかといえばいない
 - 4 いない

- 問20 あなたが身のまわりのことでちょっと困ったことがあった場合、家族・親戚以外で、相談するまたは相談できると良いと思う相手をお選びください。(○は3つまで)
- 1 近所の知り合い・友人
 - 2 仕事での知り合い・友人
 - 3 趣味やお稽古ごとでの知り合い・友人
 - 4 それ以外の知り合い・友人
 - 5 自治会・町内会
 - 6 民生委員・児童委員
 - 7 地域ケアプラザなどの公的機関
 - 8 区役所
 - 9 家族・親戚以外で相談したい人はいない
 - 10 その他(具体的に)

■子育てについてお伺いします

問21 核家族化により、家庭での子育ての負担が大きくなっていると言われています。そのため、近隣の人たちからの支えが重要だと考えますが、あなたは、地域の子育てに協力したいと思いますか。(○はひとつ)

- 1 相談に乗ったり、時々子どもを預かるなど、できる範囲で協力したい
- 2 今は協力できないが、いずれ協力したい
- 3 あまり協力することはできないが、気にかけるようにしたい
- 4 子育ては家庭内の問題なので、関わりたくない
- 5 その他(具体的に)

問22 あなたは、港北区で行われている子育て支援サービスのうち、次の(ア)～(ウ)についてどれくらいご存知でしたか。(○はそれぞれひとつ)

- 1 利用したことがある
- 2 利用したことはないが、機能や支援内容について知っている
- 3 利用したことはないが、名前は知っている
- 4 初めて聞いた

(ア)横浜子育てサポートシステム	1	2	3	4
(イ)地域子育て支援拠点「どろっぶ」	1	2	3	4
(ウ)保育園での子育て支援事業	1	2	3	4

(ア)横浜子育てサポートシステム
「子どもを預かってほしい人」が利用会員として、「子どもを預かる人」が提供会員として登録し、会員相互の信頼関係のもとに、子どもの

(イ)地域子育て支援拠点
就学前の子どもと保護者が遊び、交流するスペースの提供、子育て相談、子育て情報の提供などを行う施設です。

(ウ)保育園での子育て支援事業
保育園に通っていない親子でも利用できる子育ての相談や園庭の開放などを実施しています。

問23 横浜市では児童虐待の通報や相談窓口として、「よこはま子ども虐待ホットライン」という電話相談窓口を開設しています。あなたが「よこはま子ども虐待ホットライン」について知っていることをお選びください。(○はいくつでも)

- 1 電話番号(フリーダイヤル 0120-805-240)
- 2 24時間受け付けている
- 3 ご自身でも周りの方でも、匿名で相談できる
- 4 名前は聞いたことがある
- 5 初めて聞いた
- 6 その他(具体的に)

問24 あなたは、児童虐待が疑われる児童に気が付いた場合、どのような対応をとりますか。(○はひとつ)

- 1 よこはま子ども虐待ホットラインに連絡する。
- 2 区役所(福祉保健センター)や児童相談所などに連絡する
- 3 警察に連絡する
- 4 民生委員や児童委員に連絡する
- 5 隣近所や知り合いに相談する
- 6 その子に声をかけたり、保護者に声をかける
- 7 どうしてよいか分からない
- 8 特に何もしない
- 9 その他(具体的に)

問25 あなたが、児童虐待が疑われる児童に気づき対応をとる場合に、不安に感じることは何ですか(○は3つまで)

- 1 親が逮捕されたり、子どもが施設に送られるなど大事に至るのではないか
- 2 事細かに事情を聴かれ、面倒ではないか
- 3 自分が相談したことが分かり、責められるのではないか
- 4 すぐに対応してもらえないのではないか
- 5 虐待ではなく、しつけの範囲なのではないか
- 6 虐待が余計にひどくなるのではないか
- 7 特に不安は感じない
- 8 その他(具体的に)

■防犯についてお伺いします。

問26 港北区では、地域の防犯力が向上し、安全、安心に暮らすため、地域住民を中心として、行政（区役所、警察など）、各団体が一丸となって防犯活動を推進しています。
地域で取り組む防犯活動として、あなたが必要だと思うことをお選びください。（○は3つまで）

- 1 夜間の防犯パトロール
- 2 登下校時の見守り
- 3 防犯カメラの設置
- 4 犯罪発生状況の地域での共有
- 5 のぼり旗や防犯ポスターの掲出による注意喚起
- 6 防犯に関する勉強会
- 7 その他（具体的に ）

問27 あなたが必要だと思う行政（区役所、警察など）の防犯支援策をお選びください。（○は3つまで）

- 1 広報よこはまやホームページによる情報提供
- 2 学校・保育園等での防犯教室の実施
- 3 街頭キャンペーンなどの啓発活動
- 4 防犯に関する講演会・講習会の開催
- 5 防犯灯の設置推進
- 6 防犯活動を支援するための物品等（のぼり旗やポスターなど）の支給
- 7 警察や区役所などのパトロールカーによるパトロール
- 8 その他（具体的に ）

■防災についてお伺いします。

問28 あなたは、災害に備えてどのようなことを準備していますか。（○はいくつでも）

- 1 3日分の飲料水、食料品の備蓄
- 2 避難場所（地域防災拠点※など）の確認
- 3 家族との連絡方法の確認
- 4 地域の防災訓練などへの参加
- 5 特に何もしていない
- 6 その他（具体的に ）

※地域防災拠点とは、大規模な地震が発生し、住宅が倒壊又は火災の危険性があるときに、地域住民が避難し、一定期間生活する場所です。港北区内には小学校と中学校、合わせて28ヶ所が地域防災拠点として指定

問29 東日本大震災を教訓に、あなたが防災対策として、特に重要だと感じたことをお選びください。（○は3つまで）

- 1 避難場所が分かる防災マップの配布など、行政の啓発活動
- 2 医療機関や企業と行政との協力体制の強化
- 3 いざという時に助け合える住民同士の連携、つながり
- 4 地域防災拠点訓練や防災訓練（※）など、日ごろの訓練
- 5 帰宅や避難の経路、家族との連絡方法の確認
- 6 食料品の備蓄や家具の固定などの家庭での取組
- 7 その他（具体的に ）

※
・地域防災拠点訓練
地域が震災時に避難所となる学校で行う、避難所を運営するための訓練です。
・防災訓練
消防署が火災予防や人命救助を目的

■地域の変化についてお伺いします。

問30 あなたの住んでいる地域について、ここ4～5年の間に周辺の環境が変わったと感じることは何ですか。（○はいくつでも）

- 1 大きな商業施設（大型スーパーなど）ができた
- 2 企業や工場が増えた
- 3 企業や工場が減った
- 4 マンション、戸建住宅などが増えた
- 5 商店などの小売店が増えた
- 6 商店などの小売店が減った
- 7 農地や緑地が減った
- 8 宅地がこれまでよりも細かく分譲された
- 9 空き住宅、空き店舗が増えた
- 10 特に変化は感じない
- 11 その他（具体的に ）

※4年前の平成20年（2008年）は横浜市営地下鉄グリーンラインが開業した年です。
※区内居住歴が5年未満の方は転入してから現

問30で「10 特に変化は感じない」と答えた方以外にお聞きします。

問31 その変化について、どう思いますか。

- | | | |
|-----------|--------|-------------|
| 1 よい | 2 まあよい | 3 どちらともいえない |
| 4 あまりよくない | 5 よくない | |

■港北区の魅力についてお伺いします。

問32 港北区は、鶴見川が中心を流れ、水と緑が豊かなまちであるだけでなく、市内で最も多くの製造業の事業所がある、大倉山記念館や江戸時代以前からの寺社・古民家など歴史的な建造物が多く残されている、など多彩な顔を持っています。
あなたは、区の魅力を知るイベントが開かれた場合、行ってみたいと思いますか。(○はそれぞれ1つ)

- 1 行きたい
- 2 まあ行きたい
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり興味がない

(ア) 鶴見川や緑地・緑道など自然を楽しむイベント	1	2	3	4
(イ) 工業製品の製造現場や職人技が見られるまちの工場見学	1	2	3	4
(ウ) 歴史的な建造物や史跡の見学会	1	2	3	4
(エ) 地域の特色を生かしたお祭り	1	2	3	4
(オ) 音楽祭などの文化芸術イベント	1	2	3	4
(カ) 港北の農産物や商店街グルメを楽しむツアー	1	2	3	4

問33 港北区役所に対するご意見・ご提案や、お住まいの地域を良くするためのご意見・ご提案がございましたら、ご自由にご記入ください。

平成 24 年度港北区区民意識調査報告書

平成 24 年（2012 年）11 月

【発行】

横浜市港北区区政推進課

〒222-0032

横浜市港北区大豆戸町 2 6 - 1

TEL 045-540-2229

FAX 045-540-2209

E-MAIL ko-kusei@city.yokohama.jp

【調査委託機関】

株式会社サーベイリサーチセンター